

平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年4月10日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 エムビーエス
 コード番号 1401 URL <http://www.homemakeup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山本 貴士
 (氏名) 栗山 征樹

TEL 0836-37-6585

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	966	12.4	41	△36.0	54	4.6	29	14.9
24年5月期第3四半期	860	2.6	65	43.5	51	△2.8	25	62.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	48.26	48.09
24年5月期第3四半期	41.72	41.57

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第3四半期	1,222	541	44.3	890.79
24年5月期	1,137	481	42.3	777.80

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 541百万円 24年5月期 481百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,638	30.7	95	2.2	98	21.0	51	27.5	82.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期3Q	619,500 株	24年5月期	619,500 株
25年5月期3Q	11,400 株	24年5月期	— 株
25年5月期3Q	615,365 株	24年5月期3Q	619,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕P.3「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要等により緩やかな回復傾向が続いており、政権交代後の経済政策への期待感から、株価の回復や円安基調への転換等明るい兆しが見られた一方、欧州を中心とした世界経済の停滞、新興国の経済成長の鈍化懸念等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、東日本大震災の復興関連需要を除き、公共工事の減少や民間設備投資の低迷等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、前事業年度に開設した横浜支店の受注基盤の確立及び既存店におけるパートナー（工務店等）との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、「コスト・利益意識の徹底」を方針に原価低減と経費削減に取り組み、施工管理と品質・技術向上に努めるとともに、人材育成を積極的に行い、請負工事における業容拡大やスケールメリットによる収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当第3四半期累計期間における売上高は、966,910千円（前年同期比12.4%増）となりました。また、営業利益は、事業拡大に備えた施工・営業社員の増員による人件費の増加等により41,938千円（前年同期比36.0%減）、経常利益は、外国社債に関する有価証券利息8,644千円、支払利息3,164千円の計上等により54,366千円（前年同期比4.6%増）となり、四半期純利益は、法人税等の計上により29,695千円（前年同期比14.9%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、ホームメイキャップ工法による内外装リフォーム工事等の増加により、売上高は885,258千円（前年同期比16.3%増）となりました。セグメント利益につきましては、事業拡大に備えた施工・営業社員の増員による人件費の増加等により、116,811千円（前年同期比9.1%減）となりました。

(建築工事業)

建築工事業におきましては、新築及び改修工事等の増加により、売上高は70,511千円（前年同期比1.1%増）となりました。セグメント利益につきましては、外注費の増加及び受注競争の激化等による利益率の悪化により、866千円（前年同期比55.4%減）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、不動産売買及び仲介の案件減少等により、売上高は5,171千円（前年同期比80.5%減）となりました。セグメント利益につきましては、不動産売買及び仲介の案件減少等により、2,692千円（前年同期比78.3%減）となりました。

(その他)

加盟店関連事業等で構成されるその他の事業におきまして、材料販売等の増加により、売上高は5,969千円（前年同期比133.3%増）となりました。セグメント利益につきましては、材料販売等の増加により、1,782千円（前年同期はセグメント損失560千円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ85,006千円増加し、1,222,803千円となりました。これは主に、受取手形51,313千円の増加、未成工事支出金38,737千円の増加、投資有価証券55,483千円の増加、現金及び預金39,345千円の減少、完成工事未収入金42,482千円の減少等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ25,169千円増加し、681,116千円となりました。これは主に、長期借入金146,299千円の増加、1年内返済予定の長期借入金34,871千円の増加、1年内償還予定の社債100,000千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ59,837千円増加し、541,687千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金38,805千円の増加等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年7月12日に発表いたしました平成25年5月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	93,221	53,876
受取手形	33,290	84,604
完成工事未収入金	219,394	176,912
売掛金	274	3,815
原材料及び貯蔵品	24,091	23,747
未成工事支出金	32,271	71,008
仕掛販売用不動産	9,594	—
販売用不動産	4,036	12,371
その他	8,179	15,591
貸倒引当金	△4,584	△4,768
流動資産合計	419,771	437,160
固定資産		
有形固定資産	116,503	112,773
無形固定資産	1,714	1,096
投資その他の資産		
投資不動産	320,567	320,567
投資有価証券	219,380	274,864
その他	69,414	84,472
貸倒引当金	△9,554	△8,130
投資その他の資産合計	599,807	671,773
固定資産合計	718,025	785,643
資産合計	1,137,797	1,222,803
負債の部		
流動負債		
工事未払金	140,103	126,845
買掛金	15,025	15,502
短期借入金	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	36,820	71,691
1年内償還予定の社債	110,000	10,000
未払法人税等	19,334	5,740
完成工事補償引当金	37,367	43,468
その他	33,849	36,151
流動負債合計	442,500	309,398
固定負債		
社債	30,000	25,000
長期借入金	173,009	319,309
資産除去債務	3,122	3,136
その他	7,314	24,271
固定負債合計	213,446	371,717
負債合計	655,946	681,116

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	185,012	185,012
資本剰余金	165,642	165,642
利益剰余金	136,191	165,886
自己株式	—	△8,664
株主資本合計	486,845	507,876
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,994	33,810
評価・換算差額等合計	△4,994	33,810
純資産合計	481,850	541,687
負債純資産合計	1,137,797	1,222,803

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
売上高	860,336	966,910
売上原価	598,219	706,099
売上総利益	262,117	260,810
販売費及び一般管理費	196,540	218,872
営業利益	65,577	41,938
営業外収益		
為替差益	—	3,737
デリバティブ評価益	21,002	—
不動産賃貸収入	11,411	2,922
有価証券利息	3,467	8,644
その他	1,270	1,869
営業外収益合計	37,152	17,173
営業外費用		
為替差損	34,633	—
支払利息	4,612	3,164
貸倒引当金繰入額	10,000	—
その他	1,509	1,580
営業外費用合計	50,755	4,745
経常利益	51,974	54,366
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,150
特別利益合計	—	1,150
税引前四半期純利益	51,974	55,516
法人税、住民税及び事業税	24,914	23,915
法人税等調整額	1,212	1,905
法人税等合計	26,126	25,821
四半期純利益	25,847	29,695

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	ホームメイキ ャップ事業	建築工事業	不動産事業	小計		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	761,461	69,731	26,585	857,777	2,559	860,336
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	761,461	69,731	26,585	857,777	2,559	860,336
セグメント利益又は損失 (△)	128,554	1,941	12,412	142,908	△560	142,348

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、加盟店関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	142,908
「その他」の区分の損失(△)	△560
全社費用(注)	△76,770
四半期損益計算書の営業利益	65,577

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	ホームメイキ ャップ事業	建築工事業	不動産事業	小計		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	885,258	70,511	5,171	960,941	5,969	966,910
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	885,258	70,511	5,171	960,941	5,969	966,910
セグメント利益	116,811	866	2,692	120,370	1,782	122,152

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、加盟店関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	120,370
「その他」の区分の利益	1,782
全社費用(注)	△80,214
四半期損益計算書の営業利益	41,938

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年11月20日開催の臨時取締役会における自己株式の取得決議に基づき、平成24年11月22日付で自己株式11,400株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において、自己株式が8,664千円増加し、当第3四半期会計期間末において8,664千円となっております。

(6) 重要な後発事象

当社は、平成25年3月28日開催の取締役会決議に基づき、平成25年3月29日に以下の借入を実行致しました。

- | | |
|------------------|------------|
| (1) 借入金額 | 50,000千円 |
| (2) 借入実行日 | 平成25年3月29日 |
| (3) 最終弁済期限 | 平成30年3月29日 |
| (4) 元金の返済方法 | 元金均等返済 |
| (5) 金利 | 0.50% |
| (6) 借入金融機関 | 山口銀行 |
| (7) 資金の用途 | 長期運転資金 |
| (8) 担保提供資産又は保証内容 | 無し |